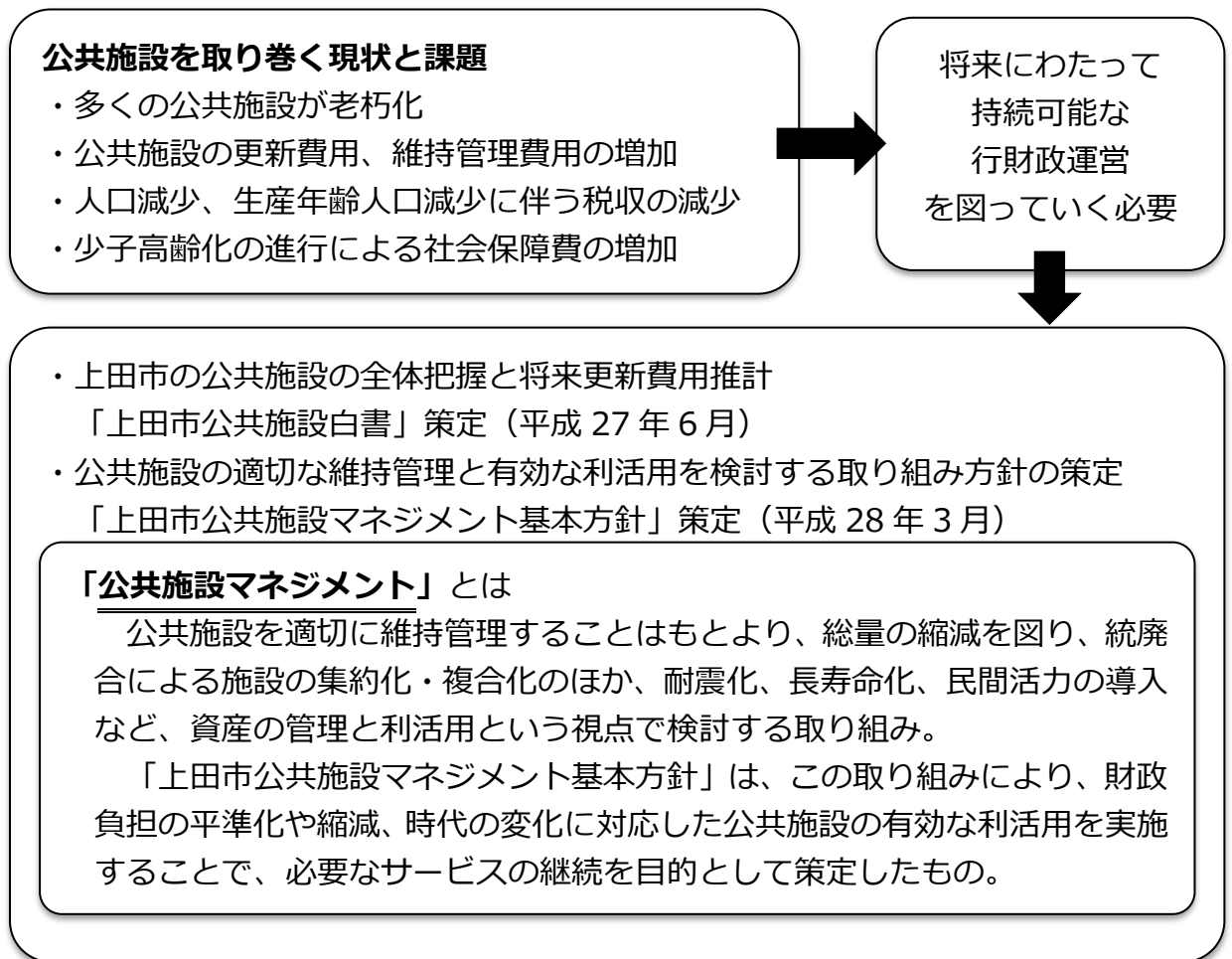


上田市公共施設マネジメント基本方針の概要について

1 基本方針策定の背景と目的



2 対象期間 平成 28 年度から令和 7 年度まで 10 年間

3 基本方針で掲げる「公共施設 5 原則」、「インフラ 3 原則」

【公共施設 5 原則】

- 1 公共施設のあり方を見直し総量の縮減を目指します
- 2 公共施設を適切に維持管理し耐用年数まで大切に使います
- 3 公共施設を整備する際は統廃合などを検討します
- 4 公共施設の集約化とネットワーク化によりコンパクトシティを推進します
- 5 公共施設マネジメントに市民の理解と協力のもとで取り組みます

【インフラ 3 原則】

- 1 インフラを適切に維持管理し耐震化と長寿命化に努めます
- 2 インフラを更新する際は可能な限りダウンサイジングを目指します
- 3 インフラを含む公共施設マネジメントに市民の理解と協力のもとで取り組みます

※ 基本方針においては、道路、橋梁、上下水道施設を「インフラ」としています。

【公共施設5原則】

1

公共施設のあり方を見直し総量の縮減を目指します

あり方の見直し

関係団体や民間事業者等への施設の譲渡を検討

施設の廃止や利活用を検討

経費節減
収入確保

2

公共施設を適切に維持管理し耐用年数まで大切に
使います

適切な維持管理と点検・診断に基づく予防保全

費用対効果を検討

耐震化・長寿命化

バリアフリー化・ユニバーサルデザイン化

民間活力の導入（民間委託、指定管理者制度、民営化など）

3

公共施設を整備する際は統廃合などを検討します

新たな施設を建設する際はそこに他施設の統廃合を検討

既存施設を更新する際は他施設の統廃合のほか

従前よりも延床面積を縮減しつつ整備

整備の実施にあたってはユニバーサルデザイン化を推進

民間活力の導入（民間施設との複合化、PFIの検討など）

4

公共施設の集約化とネットワーク化によりコンパクト
シティを推進します

小さな拠点の創出とネットワークによる連携、広域連携、他の施策との連携

5

公共施設マネジメントに市民の理解と協力のもとで取り組みます

必要なサービスの提供を継続